



# 新型コロナウイルスワクチンとお薬の話

Q 薬を飲んでいる人はワクチンを接種することはできますか？

A 薬を飲んでいるために、ワクチンが接種できないということはありません。しかし、注意が必要なお薬があります。

※接種前の問診で服用中のお薬の確認が必要となります。

## ～注意が必要なお薬（休薬は必要ありません）～

### ① 《抗凝固薬：血液をサラサラにする薬》

薬品名：ワーファリン、エリキュース、リクシアナ、プラザキサ、イグザレルト

抗凝固薬を服用していると、出血した際に血液が止まりにくいことがあります。

新型コロナワクチンは筋肉注射のため、出血する場合があります。

接種後は、2分間以上、しっかり押さえてください。



### ② 《β遮断薬：心臓の過剰な動きを抑えて血圧を下げたり、心拍数を下げたりする薬》

代表的な薬品名：メインテート（ビソプロロール塩）、テノーミン（アテロール）、アーチストなど

ワクチン接種後、※アナフィラキシーを起こした際に、アドレナリンという薬を使用します。

β遮断薬を使用していると、薬が効きにくくなる場合があります。

その場合はグルカゴンという代替薬を使用します。

服用状況を事前に把握することで、アナフィラキシー対応をスムーズに行うことができます。

※アナフィラキシー：じんま疹などの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状が急に起こります。血圧低下や意識レベルの低下（呼びかけに反応しない）を伴う場合を、アナフィラキシーショックと呼びます。



ワクチン接種の際は、服用中のお薬の内容が分かるものを必ず持参しましょう！